

ローカルSDGsの実現へ

「地域循環共生圏」

環境と社会を
良くする取組を
環境大臣賞として
表彰します。

環境省
Ministry of the Environment



第12回

環境省グッドライフアワード

募集中

9月24日(火)までエントリー受付中!

選考スケジュール 募集開始 6月7日(金) 応募締切 9月24日(火) 各賞発表 11月下旬 表彰式 12月7日(土)

- 募集対象 環境と社会により暮らしを実現するための活動・ビジネスに取り組む企業・学校・NPO・自治体・地域・個人。
- 応募方法 グッドライフアワード公式サイトの特設フォームによりご応募ください。 ※詳しくは公式HPをご覧ください。
- 応募締め切り 2024年9月24日(火)
- 応募先 entry@goodlifeaward.jp
- お問い合わせ info@goodlifeaward.jp 03-6804-3858 (9:30~17:30)



グッドライフアワード公式サイト [グッドライフアワード](http://www.goodlifeaward.jp) または <http://www.goodlifeaward.jp>

あなたのエントリー、お待ちしております!



環境省
Ministry of the Environment

第12回 グッドライフアワード

環境大臣賞 総合賞



環境大臣賞 最優秀賞 (1取組)

副賞：記念品、表彰状贈呈/
取組紹介ページの制作・公開



環境大臣賞 優秀賞 (3取組)

副賞：記念品、表彰状贈呈/
取組紹介ページの制作・公開

環境大臣賞 部門賞

実施主体別に優れた取組を選んで表彰します。

※各1取組程度 副賞：表彰状贈呈/取材紹介ページの制作・公開 ※部門賞は同一部門で複数取組の受賞あり。また、該当なしの部門もあります。



企業部門

CSRから製品・サービスまで、
企業が実施する取組。



学校部門

小学校から大学まで。サーク
ルなどでの取組でもOK。



NPO・任意団体部門

継続的な取組からイベントまで、
団体が実施する取組。



自治体部門

都道府県や市町村が中心と
なって実施する取組。



地域コミュニティ部門

地域のグループなどが中心と
なって実施する取組。



個人部門

家庭や個人で行っている環
境と社会により取組。



ユース部門

概ね30代以下の次世代を担う若
手を中心となって実施する取組。

実行委員会特別賞

実行委員の専門分野などに関わるテーマごとに、優れた取組を選んで表彰します。

サステナブルデザイン賞



益田文和 実行委員長

デザインコンサルタント
株式会社オープンハウス 代表取締役

サステナブルな社会を実現するための
新しい暮らし方、ライフスタイルを
デザインし、実践する取組を表彰します。

子どもエンパワーメント賞



大葉ナナコ 実行委員

一般社団法人 DFC Japan 代表理事

子どもは未来のオトナたち！
ハッピーな地球の未来、エコな社会を
めざす子どもたちをエンパワーメント
する取組を表彰します。

環境と福祉賞



炭谷茂 実行委員

社会福祉法人 恩賜財団済生会 理事長

福祉の向上とともに、
エコロジーな社会づくりにも
貢献する取組を表彰します。

環境地域ブランディング賞



高橋俊宏 実行委員

株式会社ディスカバー・ジャパン代表取締役社長
Discover Japan 統括編集長

地域の知恵や考え方を
大切にしたい取組を表彰します。

環境ひとづくり賞



竹ヶ原啓介 実行委員

株式会社日本政策投資銀行
設備投資研究所長

サステナブル経営を通じた、
人材育成や人的資本の充実
への取組を表彰します。

EXPO2025いのち動的平衡賞



福岡伸一 実行委員

青山学院大学 教授/米国立ロックフェラー大学 客員教授

いのちやモノが循環し、
常に入れ替わり続けることを
前提とした「利他的な」取組を
表彰します。

環境社会イノベーション賞



藤野純一 実行委員

公益財団法人 地球環境戦略研究機関
上原研究員

環境保全に貢献しつつ、
優れた社会イノベーションを
実現する取組を表彰します。

地球と人への想いやり賞



AMIY MORI 実行委員

JapanSearch株式会社 代表取締役CEO
映画監督 / メディアプロデューサー

「地球や人に、どれだけ自分ごととして考え、
想いやりを持って実行できるか」その想いに通ずる
取組をしている企業や個人、団体を表彰します。

SDGsビジネス賞



森 撰 実行委員

株式会社オムタナ代表取締役社長・オムタナ 編集長

SDGs「アウトサイドイン」の思考に
基づき、社会課題の解決を起点に
したビジネスの取組を表彰します。

Message

グッドライフアワード実行委員会 顧問



中井徳太郎 環境省 前環境事務次官/一般財団法人三千年の未来会議 代表理事 /日本製鉄株式会社 顧問

2050年カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、生物多様
性の回復を目指して、人類は地球の健康を取り戻せるかの瀬戸際
に立っています。世界が日本からのソリューションを待っています。
あなたのその取り組みが地球を救います。

グッドライフアワード 総合プロデューサー



谷中修吾 BBT大学院 経営学研究所 MBA 教授

グッドライフアワードは、今年で12年目。皆様の取組が広がるよう
に、ご縁を大切にしながら設計・運営しています。地域循環共生圏
をつくるということは、ご縁循環共生圏をつくるということ。このフ
ライヤーを見ている皆様、ご縁あり。

未来をつくるグッドライフな取組が大集合！

第11回 環境大臣賞 受賞団体一覧



持続可能な地域を未来へつなぐ
「菜の花エコプロジェクト」
NPO法人愛のまちエコ倶楽部



おむすびを通じてお米を消費拡大し、
日本の農業に貢献する
株式会社イワイ



温泉で石油ゼロ！
熱をフル活用するSDGS温泉旅館
鈴の宿 登府屋旅館



昔の暮らしにない、環境に
なるべく影響を及ぼさず生きる一
それを「現実的な選択肢」へ
そこそこ農園



空き家を活用して、挑戦を応援する
「さかさま不動産」
株式会社On-Co



竹の可能性を追求！
自治体、地場企業連携を通じた
環境循環型竹産業の構築への挑戦！
エシカルバンブー株式会社



資源・人・地域の循環を支えるのは
高齢者！環・農・福 連携による
「お節介プロジェクト」
十字屋グループ・
NPO法人真庭あぐりガーデンプロジェクト



対馬の海の豊かさを取り戻したい！
～みんなで取り組む
食べる磯焼け対策～
有限会社丸徳水産/
一般社団法人MIT



人の命も生き物の命も大切に！
～生物多様性の宝庫、
ジンデ池を守る活動～
ジンデ池生物研究所



多様なアプローチから
環境問題の解決に貢献する。
早稲田大学学生環境NPO
環境口ドリグス



地域循環共生圏の実現に向けて

環境省では持続可能な社会の実現に向けて、世界共通の目標であるSDGsのもと、「地域循環共生圏」をローカルSDGsと位置づけ、普及啓発と自立分散型社会形成サポートの両面から取り組んでいます。

【地域循環共生圏について】

地域循環共生圏は、地域資源を活用して環境・経済・社会を良くしていく事業（ローカルSDGs事業）を生み出し続けることで地域課題を解決し続け、自立した地域をつくるとともに、地域の個性を活かして地域同士が支え合うネットワークを形成する「自立・分散型社会」を示す考えです。その際、私たちの暮らしが、森里川海のつながりからもたらされる自然資源を含めて地上資源を主体として成り立つようにしていくために、これらの資源を持続可能な形で活用し、自然資本を維持・回復・充実していくことが前提となります。



プラットフォーム化事業

環境省ローカルSDGs
地域循環共生圏

ローカルSDGsを実践する
ステークホルダーのプラットフォーム化



表彰事業



ローカルSDGsの理念を具現化した
取組を表彰・周知



普及啓発事業



SDGsの考えを
個人・企業単位に普及啓発

